

第47期 上半期報告書

2015年4月1日～2015年9月30日

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

株式会社 セゾン情報システムズ

証券コード：9640

ITで未来を創る
～私たちの挑戦～

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より当社の経営に多大なるご協力とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第47期上半期（2015年4月1日～2015年9月30日）の業績と取り組みについてご報告申し上げます。

2015年12月

代表取締役社長 **宮野 隆**



Q 当上半期の事業環境と業績をお聞かせください。

日本経済は、新興国の景気後退懸念等により景況感は一時的に低迷したものの全体として緩やかな回復基調で推移しており、当社グループが属する情報サービス業界も企業のIT投資が堅調に推移する等、回復傾向にあります。

このような経営環境において、当社グループは、情報処理サービス、システム開発、パッケージ販売の3分野を展開し、今期の経営のスローガンとして、「変革・実行・成長」を掲げ、それぞれの事業の状態にあわせた重点施策に取り組むとともに、業績面では前期の損失計上からの早期の回復、そして継続的な成長を目指してまいりました。その結果、当上半期の連結業績は、売上14,485百万円、営業利益1,734百万円、四半期純利益*2 1,171百万円という結果となりました。

各事業のなかでも、特に収益性の高いHULFT（ハルフト）*1 事業において、大型案件の獲得も含め製品販売が好調であり、利益率の向上に大きく貢献したためです。また、今期より再編したカードシステム事業、エンタープライズ・ソリューション事業も当初の見通しを上回る結果となりました。

第47期上半期 連結業績（実績）	第47期通期 連結業績（予想）
売上高 144億円	売上高 297億円
営業利益 17.3億円	営業利益 31.8億円
純利益*2 11.7億円	純利益*2 20.8億円

*1 P.13の用語集をご覧ください。

*2 親会社株主に帰属する純利益

Q 今期のスローガンとして掲げた「変革・実行・成長」の進捗についてお聞かせください。

「変革」においては、前述の事業再編に伴う組織改変、全社横断の組織力強化のためのプロジェクト推進、品質管理部門の体制再構築による効果が出始めていると捉えています。

「実行」においては、前期の大きな損失計上の要因となった大型システム開発案件について事業部が一丸となり対応を進めています。

「成長」においては、特にHULFT事業で、昨年末に販売開始した新製品「HULFT8」が、これまでにない好調な販売ペースとなっており、他のHULFT事業の製品とともに、業績の牽引に貢献しています。またグローバル展開として、4月より営業開始したHULFT Pte.Ltd. (シンガポール) が順調に立ち上がり、来期より本格的に販売を開始する体制が整いつつあります。

また、北米展開の準備も進めており、10月には米国ラスベガスで開催されたイベント (AWS re:Invent 2015) に出展し、世界有数のAWSビジネスパートナーの中から9社のみが選ばれた「Think Big」賞を受賞するなど、グローバル全体での活動が加速しています。

さらに、お客様の基幹業務を支えているクラウド型ホスティングサービス「SAISOS (サイソス)*」のオプション

サービスとして災害復旧 (ディザスタリカバリ)*サービスの提供を開始いたしました。



第47期スローガン
変革・実行・成長

*P.13の用語集をご覧ください。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

まずは、前期に大きな損失が発生し、ご心配をおかけしたカードシステム事業の大型案件を事業部一丸となって確実に遂行することが重要課題であると認識しています。そして、次期3カ年計画につなげていきたいと考えています。

従来の受託型システムインテグレート業務に加え、エンタープライズ・ソリューション事業においても指向しているサービス提供型、ストック型ビジネスを拡大し、事業構造を変化させていく方針のもと、営業活動を一層強化するとともに、早期に業績を回復し、成長軌道に回帰したいと考えています。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



シンガポールにHULFT事業の拠点を設立 ASEAN地域でのマーケティング活動開始

「HULFT（ハルフト）」は1993年の発売以来、対応プラットフォームを拡張しながら業務システムのファイル転送に必要な機能を実装し続け、変化するビジネス環境およびIT環境に適応し、進化・成長しております。

「HULFT」は集配信機能、集配信管理機能に加え、セキュリティ、ファイル転送前後の連携機能など、ファイル転送周辺に必要な機能を提供しており、業種・業界を問わず、全世界で42カ国、8,200社^(※1)のお客様にご利用いただいているファイル転送ミドルウェアです。

(世界シェア第4位^(※2)、10年連続国内シェア第1位^(※3))

「HULFT」のASEAN地域への本格展開を主な目的としたグローバル拠点として、シンガポールに100%出資の現地法人「HULFT Pte. Ltd.」を設立いたしました。HULFT事業においては、グローバルビジネスの拡大など積極的にお客様の獲得を推進し、国内及び海外マーケットシェアの拡大に注力してまいります。

※1 2015年9月末現在

※2 Source: IDC, Oct. 2014, "Worldwide Managed File Transfer Software 2013 Vendor Shares" (#252028)

※3 出典：株式会社富士キメラ総研
「2004-2010 パッケージビジネスソリューションマーケティング便覧」
「ソフトウェアビジネス新市場 2011-2014年年度版」
<パッケージ・金額ベース>

■ 会社情報

名 称：HULFT Pte. Ltd.

所 在 地：シンガポール

資 本 金：100万シンガポールドル

(セゾン情報システムズ100%出資)

設 立 日：2015年2月12日

営業開始日：2015年4月1日



本社オフィス
Singapore UOB Plaza 1 Centre内

■ 活動状況

ASEAN地域は日系のユーザー企業様が多数進出していることによりサポート体制の強化等のニーズが高いことに加え、日系以外の現地企業も含めて魅力的な市場となっています。

マーケティング活動の今期のテーマとして「現地事情把握」「ブランド認知度向上」「パートナー様開拓」の3つを掲げ、より多くの方にHULFT製品の魅力を知っていただけるよう現地エンドユーザーのお客様訪問や製品説明会・デモンストレーションの実施、現地メディアへのアプローチといった海外マーケットシェアの拡大に繋げる活動に取り組んでいます。

HULFT Pte. Ltd.

マネージングダイレクター 櫻井 泰子

ASEAN地域は急速な経済発展とともにITによる業務効率化も多くの企業で重要なテーマとなりだしています。企業内企業間のデータのやり取りをいかに効率的効果的に行っていくのか、頻繁に変わる取引先とのデータのやり取りをビジネススピードを落とさずにいかに管理していくのか、企業の競争力を左右するこれらのテーマはまさにHULFTがお客様のビジネスのお役に立てる領域です。

これらに加えASEAN地域ではまだまだネットワーク環境の悪い地域も多く、不安定な回線でも安全確実にデータをやり取りできるHULFTに対するニーズはますます高まってきており、お客様のみならず、パートナー様からも多くの期待の声を日々いただいております。

国内外の社会、文化、自然環境など様々な観点を理解する視野をもち、お客様、パートナー様との相互理解を得ながらマーケティング活動に取り組んでおります。

▶ セグメント別財務状況 (上半期)



セゾン情報システムズが展開している事業の当上半期の財務状況についてお知らせします。

※掲載されている5つのセグメントの合算額と全社の業績値は、別途「調整額」があるため一致いたしません。

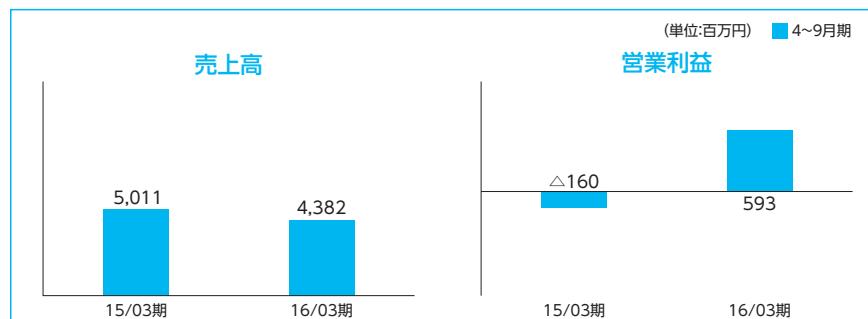
カードシステム事業

売上**43**億円

(前年同期比 Δ 12.5%)

営業利益**5.9**億円

(前年同期は Δ 1.6億円)



- ・ 既存顧客向けの大型システム開発案件が減少したこと等により、売上は減少しました。
- ・ 前期に発生した障害対応および品質改善コストが減少したことにより、営業利益は増加しました。

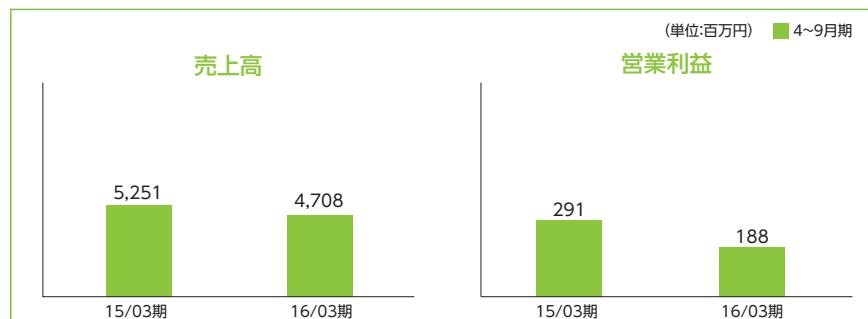
エンタープライズ・ソリューション事業

売上**47**億円

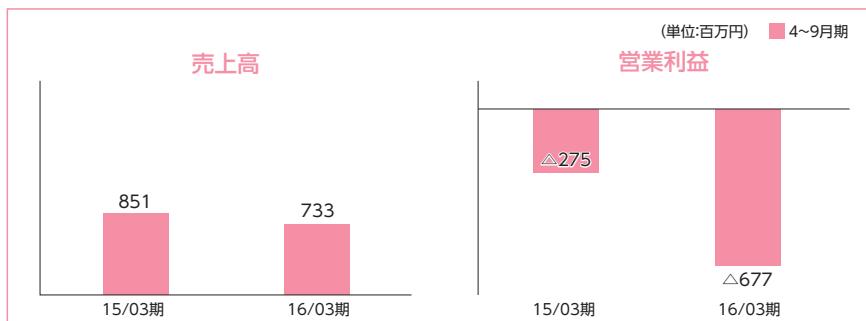
(前年同期比 Δ 10.3%)

営業利益**1.8**億円

(前年同期比 Δ 35.4%)



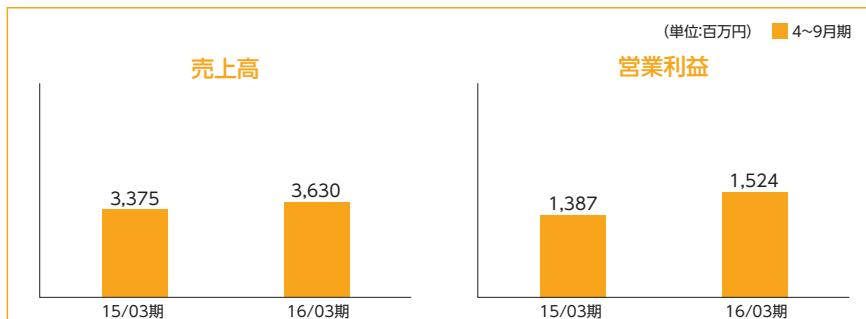
- ・ 新規顧客向けの情報処理サービスおよびシステム開発は増加したものの、既存顧客向けの機能追加・改善等のシステム開発が減少したこと等により、売上が減少しました。
- ・ 売上の減少に伴い収益性が低下したことにより、営業利益は前年同期より減少しました。



BPO事業

売上**7億円**
 (前年同期比△13.8%)
 営業利益△**6.7億円**
 (前年同期は△2.7億円)

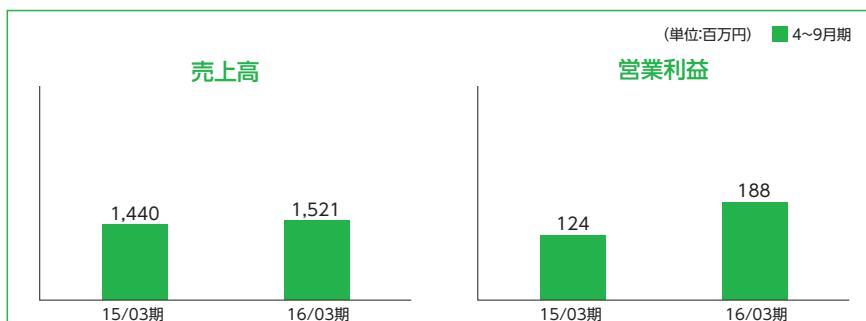
- ・ 既存顧客向けの機能追加・改善等のシステム開発が減少したこと等により、売上は減少しました。
- ・ 新規顧客向けシステム開発に係る不採算案件の発生および「Bulas」関連システムの改善コストの増加等により営業損失は拡大しました。
- ・ 上記の一部事業資産について、開発計画の見直しに伴い減損処理を実施し、特別損失を計上しております。



HULFT事業

売上**36億円**
 (前年同期比+7.5%)
 営業利益**15.2億円**
 (前年同期比+9.9%)

- ・ 「HULFT8」が順調に販売を伸ばすとともに、ライセンスのサポートサービスおよびHULFT関連製品も堅調に推移し、売上は増加しました。
- ・ 収益性の高い製品販売およびサポートサービスが堅調に推移したこと等により、営業利益は増加しました。



その他事業

売上**15億円**
 (前年同期比+5.6%)
 営業利益**1.8億円**
 (前年同期比+51.3%)

- ・ (株)フェスにおけるコンサルティング・トレーニング関連事業が大幅に増加したことおよび、医療機関向けシステム運営管理受託も堅調に推移したこと等により、売上が増加しました。
- ・ 収益性の高い上記事業の増加および、システム運営管理受託に係る効率的な要員稼働の実現等により、営業利益は増加しました。

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末 (2015年9月30日現在)	前期末 (2015年3月31日現在)
流動資産	13,948	15,492
固定資産	10,897	10,146
資産合計	24,845	25,638
流動負債	10,749	12,355
固定負債	1,739	1,984
負債合計	12,489	14,339
純資産合計	12,356	11,299
負債純資産合計	24,845	25,638

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	前第2四半期 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	569	1,673
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,900	△836
財務活動によるキャッシュ・フロー	△199	△619
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	6
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,535	224
現金及び現金同等物の期首残高	7,634	9,550
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,099	9,775

【財務情報のポイント】

SAISOS関連の設備投資等による資産（ソフトウェア）が増加するとともに、製品保証対応の進捗により製品保証引当金が減少しました。また、投資有価証券の売却に伴う特別利益と、BPO事業における新規導入に係るシステム開発にて特別損失をそれぞれ計上しました。

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)	前第2四半期 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)
売上高	14,485	15,363
売上原価	10,218	11,735
売上総利益	4,267	3,627
販売費及び一般管理費	2,532	2,337
営業利益	1,734	1,290
営業外収益	12	52
営業外費用	9	20
経常利益	1,738	1,321
特別利益	386	—
特別損失	275	3
税金等調整前四半期純利益	1,849	1,318
法人税等	677	504
四半期純利益	1,171	814
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,171	812

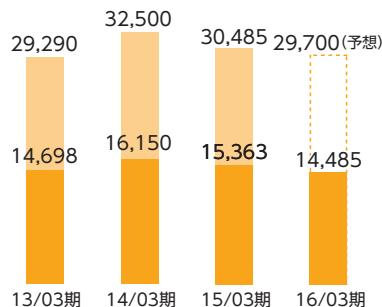
財務ハイライト

(単位：百万円)

	第42期 2011年3月期	第43期 2012年3月期	第44期 2013年3月期	第45期 2014年3月期	第46期 2015年3月期	第47期上半期 2015年3月期
連結経営成績						
売上高	27,984	32,604	29,290	32,500	30,485	14,485
営業利益又は営業損失 (△)	2,957	3,410	2,724	3,335	△4,123	1,734
営業利益率 (%)	10.6	10.5	9.3	10.3	△13.5	12.0
経常利益又は経常損失 (△)	2,930	3,450	2,736	3,350	△4,081	1,738
経常利益率 (%)	10.5	10.6	9.3	10.3	△13.4	12.0
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益又は当期純損失(△)	1,476	1,743	1,674	1,863	△4,707	1,171
当期純利益率 (%)	5.3	5.3	5.7	5.7	△15.4	8.1
1株当たり四半期(当期)純利益又は当期純損失(△) (円)	90.69	107.64	103.39	115.05	△290.60	72.29
連結財政状態						
総資産	23,132	26,506	25,066	26,595	25,638	24,845
純資産	14,020	14,961	16,160	16,582	11,299	12,356
流動比率 (%)	205.4	171.8	206.5	214.2	125.4	129.8
自己資本比率 (%)	60.6	56.4	64.5	62.3	44.0	49.7
1株当たり純資産 (円)	865.48	923.56	994.34	1,022.58	696.70	—
その他指標						
1株当たり配当金 (円)	40.00	35.00	35.00	35.00	10.00	0.00
配当性向 (%)	44.1	32.5	33.9	30.4	—	—
ROE (%)	10.9	12.0	10.8	11.4	△33.9	—
ROA (%)	13.6	13.9	10.6	13.0	△15.6	—

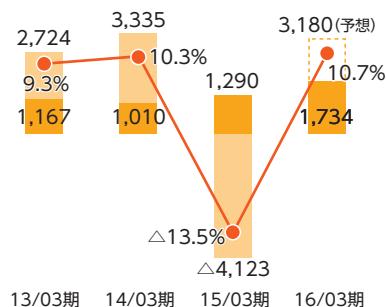
● 売上高 (百万円)

■ 通期 ■ 4~9月期



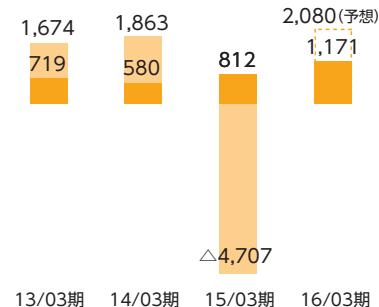
● 営業利益 (百万円) ● 売上高営業利益率

■ 通期 ■ 4~9月期



■ 親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益又は当期純損失(△) (百万円)

■ 通期 ■ 4~9月期



当社が展開している事業のサービスが日常生活の様々なシーンで活用されています。ここでは、その一例をご紹介します。

このカード、デザインがキレイだから欲しいな。申込みしよう。

申し込んだカードが届いたわ。



申込受付→受付後の審査→カード情報作成

カードシステム事業

お支払時に利用されるクレジットカードの申込受付、受付後の審査、カード情報の作成からご利用時の決済の仕組みまで幅広く提供しています。

データセンター



お客様の業務に必要なデータをお預かりし、運用管理等のサービスを提供しています。

データ上、あの商品は売れ行きがいいな。追加発注しよう。



このお店はいつも欲しい商品があっというね。

エンタープライズ・ソリューション事業

たくさんの商品の管理や受発注など、お店づくりに欠かせないサービスシステムを提供しています。また、多種多様なお客様のご要望を満たすシステム構築やホスティングサービスを提供しています。

より詳細な事業内容は、当社ウェブサイトに掲載しております。是非ご覧ください。
右のQRコードもしくは以下のURLからアクセスいただけます。

<http://home.saison.co.jp/ir/privateinvestor/index.html>



BPO事業

給与計算・勤怠管理の業務代行
や、お給料明細のスマートフォン
での照会サービスを提供してい
ます。



その他事業

幅広い分野でのシステム運営管理
受託・人材派遣等を行っています。



HULFT事業

企業内のデータ連携や、企業間でのデータの
やり取りを安全・確実に転送し、みなさまの
生活を支えています。

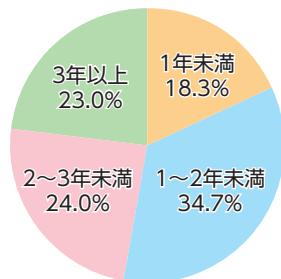
株主スクエア

第46期報告書送付の際に実施いたしました「株主様アンケート」にて、多くの株主様からご回答をいただきました。厚くお礼申し上げます。ここではアンケートの結果（抜粋）をご報告するとともに、特に多くいただいたご質問・ご要望をご紹介します。

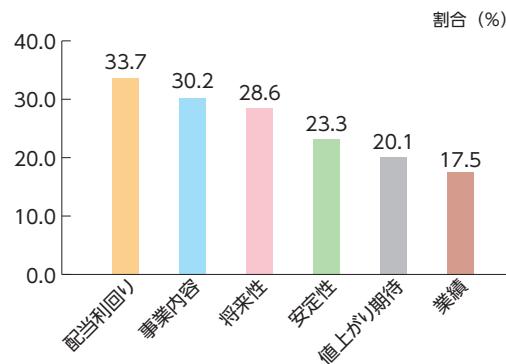


アンケート調査結果（回答数……1,421件 返送率……23.3%）

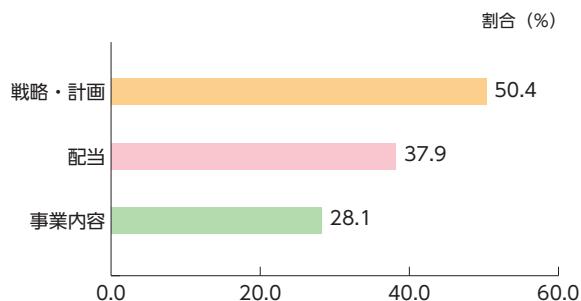
当社株式の保有期間



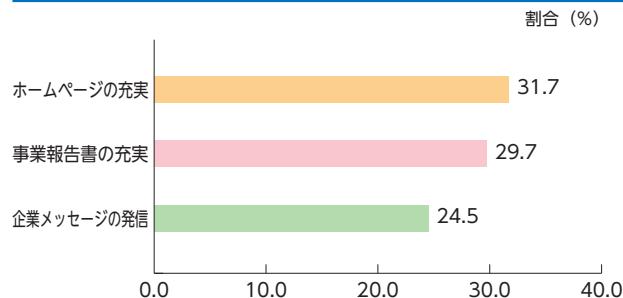
当社株式の保有理由（複数回答）



今後お知りになりたい当社情報



充実を期待するIR活動



今後も当社の魅力をわかりやすくお伝えできる情報発信に努めてまいります。

Question 1 前期の業績を受けて今後の取り組みを教えてください。

Answer

今期は「変革・実行・成長」をスローガンとして掲げ、HULFT製品のグローバル展開やサービス提供型、ストック型ビジネスの拡大といったそれぞれの事業の状態に合わせた施策の実行を全社一丸となって取り組んでまいります。なお、前期の大きな営業損失を受けまして、代表取締役社長をはじめとする常勤取締役は役員報酬の一部を自主返上しております。

Question 2 利益配分の方針を教えてください。

Answer

当社では、収益の向上が株主の皆様への利益還元につながる業績との連動強化と、万一業績が悪化しても一定の配当水準を維持する安定配当の両立を図りたいと考え、連結当期純利益の3割前後を目安にした配当確保や、業績悪化時にも1株当たり10円の配当金を維持する方針としております。今期は資金状況等を鑑みて中間配当を行わず、通期配当に一本化させていただきます。

Question 3 コーポレートガバナンス・コードに対する取り組みを教えてください。

Answer

これまででもコーポレート・ガバナンスの強化に努めてまいりましたが、より経営の透明性・公正性を確保していくことを目的として、取締役会の諮問機関としてガバナンス委員会を設置し、2015年6月より運営を開始しております。

「株主様アンケート」にて、多くの株主様からご回答をいただき、その内容をもとに事業報告内容の検討やIR活動を進めてまいりました。厚くお礼申し上げます。

株主のみなさまからの貴重なご意見を今後も事業報告書の紙面づくりやIR活動の参考にさせていただきたく、同封の株主様アンケートへのご記入、ご返送をよろしくお願い申し上げます。

よく用いられる用語集

クラウド

インターネットを介したコンピューターの利用形態のひとつです。利用者自身でソフトウェアやハードウェアを保有・管理する必要がなく、インターネットへの接続環境さえ整っていれば活用できるのが特徴です。

ビッグデータ

従来のシステム等では記録や保管、解析が難しいような巨大なデータ群のことです。今まで見過ごされてきたデータ群を解析等することで、ビジネスや社会に有用な知見を産み出す可能性が高まるとされています。

ディザスタリカバリ

自然災害などで被害を受けたシステムを復旧・修復することです。そのための備えとなる機器やシステム、体制を含むこともあります。経済産業省では想定するケーススタディとして、「大規模なシステム障害」、「セキュリティインシデント」、「情報漏えい、データ改ざん」が挙げられています。



ソーシャルメディア

利用者の発信した情報や利用者間のつながりによってコンテンツを作り出す要素を持ったWebサイトやネットサービスなどを総称する用語です。ブログ等がこれにあたります。

アイオーティー

Internet of Thingsの略で「モノのインターネット」と言われることがあります。情報通信機器だけでなく、様々な「モノ」に通信機能を設定し、インターネットに接続したり相互に通信したりすることにより、自動制御や遠隔操作を行うことが可能になります。

当社固有の用語集

SAISOS (サイソス)

クラウド型ホスティングサービスです。お客様のデータ等を当社でお預かりし、お客様は自前の設備を持つことなく、サービスを提供することができます。

STORES (ストアーズ)

流通小売業の経営課題を必要最小限の投資により最大効果で解決する、小売チェーン向け統合ソリューションサービスです。

HULFT (ハルフト)

システム間でデータをやり取りする際のファイル転送を実行するパッケージ製品です。WindowsやUNIX（ユニックス）といった、異なるプラットフォーム間でもデータのやり取りを可能にしています。

Bulas (ビューラス)

給与計算や勤怠管理のサービスです。

Bulas Payslip Mobile (ビューラスペイスリップモバイル)

インターネット経由で給与明細を社員に配信するサービスです。

■ 株式の状況

発行可能株式総数 60,000,000株
 発行済株式の総数 16,200,000株
 株主数 4,986名

■ 大株主(上記10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社クレディセゾン	7,588	46.84
ロイヤルバンクオブカナダトラスト カンパニー(ケイマン) リミテッド	4,488	27.71
イーシーエムマスターファンドエスピーブイワン	857	5.29
セゾン情報システムズ社員持株会	569	3.52
株式会社インテリジェントウェイブ	500	3.09
大日本印刷株式会社	307	1.90
株式会社みずほ銀行	196	1.21
協和青果株式会社	171	1.06
株式会社三菱東京UFJ銀行	80	0.49
富士通株式会社	80	0.49

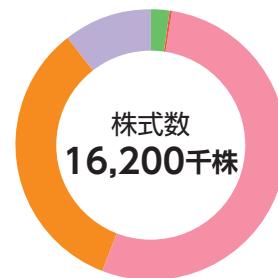
■ 株価・売買高の推移



■ 所有者別分布状況

株式分布状況

株主	%
金融機関	2.41
証券会社	0.12
その他の国内法人	53.57
外国法人等	33.36
個人その他	10.54



株主数分布状況

株主	%
金融機関	0.18
証券会社	0.30
その他の国内法人	0.70
外国法人等	0.44
個人その他	98.38



■ 今後のIRスケジュール(予定)



■ 会社概要

商号 株式会社セゾン情報システムズ
 SAISON INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD.
 設立年月日 1970年9月1日
 資本金 13億6,768万7,500円
 従業員数 1,281名(連結)、774名(個別)
 本店所在地 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号
 TEL:03(3988)2020(代表)

■ 役員構成

代表取締役会長	横	山	三	雄
代表取締役社長	宮	野		隆
常務取締役	内	田	和	弘
取締役	野	津	浩	生
取締役	赤	木		修
取締役	土	橋	眞	吾
取締役	水	江	司	二
取締役	大	沢		隆
取締役	小	野	和	俊
取締役(非常勤)	安	達	一	彦*
取締役(非常勤)	川	野	忠	明*
監査役	菅	崎		悟
監査役	三	谷	宏	雄*
監査役(非常勤)	石	井	泰	次*
監査役(非常勤)	小	川	憲	久*

* 社外取締役、社外監査役

■ 関係会社の状況

株式会社フェス	資本金 : 6,000万円 出資比率 : 100% 事業内容 : 情報処理サービス
世存信息技术(上海)有限公司	資本金 : 1億円 出資比率 : 100% 事業内容 : ソフトウェア開発 パッケージ販売
株式会社アプレッソ	資本金 : 2億6,700万円 出資比率 : 98.42% 事業内容 : ソフトウェアパッケージ の開発、販売、サポート
HULFT Pte. Ltd.	資本金 : 100万シンガポールドル 出資比率 : 100% 事業内容 : ソフトウェアパッケージ の販売促進

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 3月31日から3ヶ月以内
 配当金受領株主確定日 3月31日及び中間配当を行う場合は
 9月30日
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 同事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社
 { 郵便物送付先 } 〒168-8507
 { 電話紹介先 } 東京都杉並区泉東二丁目8番4号
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL : 0120-288-324 (フリーダイヤル)